

手術センター

1. 概要

手術センターは、一人一人の患者に最良の手術が行われるよう各診療科・麻酔科医・病棟及び手術センターの看護師が連携を図っている。当センターは、地域や患者のニーズに応えるべく以下の特徴及び設備を整えている。

また、超緊急枠を設け、全科の超緊急手術に対応できるようにしている。

- ① 高度先進医療の施行
 - a 内視鏡下手術：関節鏡、耳鼻科内視鏡、腹腔鏡、胸腔鏡、膀胱鏡、神経内視鏡
 - b 移植手術：腎移植、副甲状腺移植
 - c 顕微鏡下手術：脳神経外科、耳鼻いんこう科、眼科
 - d ロボット支援下手術（ダヴィンチ）：外科、産婦人科、泌尿器科
 - e 脳死臓器提供手術
 - f ナビゲーション支援下手術：脳神経外科、耳鼻いんこう科
 - g O-arm透視下に行う脊椎等の整形外科手術
 - h 不妊症に対する産婦人科手術
- ② 総合周産期母子医療センターの要望に応じ、30分以内に開始する超緊急手術に対応
- ③ 心臓病、肺疾患、肝疾患、腎疾患等重い合併症を有するハイリスク患者手術に対応
- ④ 研修機関病院として、研修医、医学生、看護学生、救命救急士等の見学や実習
- ⑤ 手術診療科 18（内科、一般外科、小児外科、呼吸器外科、心臓外科・血管外科、移植外科、整形外科、リウマチ科、形成外科、脳神経外科、小児科、産婦人科、産婦人科（生殖医療）、耳鼻いんこう科、眼科、皮膚科、泌尿器科、歯科口腔外科）
- ⑥ 手術室 13（バイオクリーン・ルーム1室、採卵室1室）
- ⑦ 空気清浄度
 - a クラス100（1室）：整形外科で使用
 - b クラス1000（1室）：呼吸器外科、心臓外科・血管外科で使用
 - c クラス10000（11室）
- ⑧ スタッフ 看護師56人（2交代制で、夜勤者2名、自宅待機2名体制）

2018年度の主な実績としては、ロボット支援下手術（ダヴィンチ）を計173例施行した。また、外科・産婦人科・泌尿器科等で、大幅に手術数を増やした。2018年度末からは、血管撮影及びCT撮影のできるハイブリッド手術室（1室）、内視鏡手術室（2室）の稼働が始まった。

（センター長 雄山 博文）

2. 活動報告

(1) 手術件数

疾患名	件数(件)
一般外科	1,650
呼吸器外科	197
心臓血管外科	128
小児外科	127
移植外科	44
整形外科	1,445
リウマチ科	19
形成外科	1
脳神経外科	367
産婦人科	1,274
耳鼻いんこう科	444
皮膚科	90
泌尿器科	627
眼科	880
歯科口腔外科	449
生殖医療	309
内科	6
小児科	6
その他	2
計	8,065

疾患名	件数(件)
全身麻酔	4,008
静脈麻酔	181
腰椎麻酔	1,072
硬膜外+腰椎麻酔	350
局所麻酔	1,855
伝達麻酔	424
無麻酔	261
計	8,151
(うち緊急手術)	1,183
割合	14.50%

(2) 腹腔鏡・胸腔鏡・関節鏡手術件数

疾患名	件数(件)
一般外科	523
うち、ロボット支援下直腸悪性腫瘍手術	15
うち、ロボット支援下胃悪性腫瘍手術	19
呼吸器外科	63
小児外科	68
整形外科	112
産婦人科	512
うち、腹腔鏡下傍大動脈リンパ節郭清術(先進医療)	2
うち、腹腔鏡下広汎子宮頸部摘出術(先進医療)	2
うち、ロボット支援下子宮悪性腫瘍手術	25
うち、ロボット支援下腔式子宮全摘出手術	39
泌尿器科	153
うち、ロボット支援下前立腺悪性腫瘍手術	61
うち、ロボット支援下腎悪性腫瘍手術	8
うち、ロボット支援下膀胱悪性腫瘍手術	6
その他	5
計	1,436